

居駒 千愛さん（平成21年卒）

北上信用金庫 柳原支店 勤務

◇お仕事の内容を教えてください

個人のお客様向け、事業者様向けに、融資業務等を行っています。
また、支店新人職員の指導・育成係を担当させて頂いています。

◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

お客様に喜んで頂けることです。将来のライフリスクに備える必要性を説明したお客様から後日「備えておいて良かった」と言ってもらったり、「この間、相談対応してくれた居駒さんにまた相談に乗って欲しい」と指名を頂いたりした時は、本当に嬉しいです。また、仕事を任されれば任される程、自分が勉強しなければいけない領域の広さと深さを感じる事が多く、やり甲斐や仕事の面白さを感じます。



◇将来の夢を教えてください

今は知識が足りずにお客様に知識を貸して頂きながら仕事をさせて頂いているとの思いがあるので、もっと勉強を重ね、身に付けた知識や情報を今度はお客様にお返し出来るようになるのが夢というか目標ですね。それと、これは本当に夢のまた夢なのですが、将来、「教員になってソフトボールを教えたい」との思いがあります。

◇専北北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

部活動以外は本当に楽しい3年間でした。市外から来ている人が多く、色々な思いや考え方の違いに触れることが出来ました。普通科の特進コースでしたが、部活動のソフトボールに力を注いだので、学業との両立は難しかったです。ソフトボール部は県内各地から実力者が集まっていて、自分は練習に明け暮れましたが、個人の成果には満足とは思いませんでした。それでも元気に挨拶することやチームワークの重要性などを学ぶことが出来て、それが今の社会人生活に凄く生きていて感じています。

また、専北での3年間を通じ「報恩奉仕の精神」を学べたので、先ほどの「お客様にお返ししたい」といった思いを持つことに繋がっているんだと感じています。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

努力は無駄にならないので今自分がやりたいことをやり、貫いてほしいです。

高校3年間は短いです。先ずは何でもやってみて欲しいです。失敗して学ぶことが出来る期間だと思いますから。もちろん、節度は守らねばなりません。

北上信用金庫には多くの専北卒業生がいます。金融の仕事は日々勉強で奥が深く、興味深いです。是非、後輩の皆さんにも就職チャレンジしてみたいですね。

☆取材後記

部活動は嫌だった、努力が実らなかったと振り返る一方で、部活動で得たことが社会人の今、すごく生きている、と語る居駒さん。その時は無意味なことだと思えても、振り返ると無駄なことなどない、だから、目の前のことに努力し貫いて欲しい、というメッセージなのだと感じました。

居駒さん、益々のご活躍を！（担当：Y）